

## 4. 事業所内の感染予防環境

感染予防の基本として全施設全関係者で取り組んでいます

### ゾーニング .....

施設でのゾーニングとは、安全にサービスを行う、感染を拡大させないために病原体によって汚染されている区域(汚染区域)と、汚染されていない区域(清潔区域)を明確に分け、予防期と有事(実際に感染が発生)期にそれぞれのゾーニングを実行します

施設内、レッド(不潔)、イエロー(準不潔)、グリーン(清潔)各区域を赤、黄色、緑のテープで床に明確に示し、加えて扉等の仕切りによってゾーニングが実施されています

レッドゾーン 風除室(受付窓口)



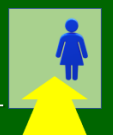
レッドゾーンからグリーンゾーンへ(職員専用玄関)



イエローゾーンからグリーンゾーンへ  
(エントランスからフロアーへ)



ここから先は  
清潔 (セイケツ)



※ 施設内で陽性者が発生した場合、さらに詳細なゾーニング計画の下、接触状況から利用者(入居者)を分けてそれぞれが交わらないように介護します  
支援する職員や使用物も、区別して対応します

密閉、密集、密接を防ぐ .....

すべての施設自体が換気扇による24時間換気システムになっています  
加えて施設内はどのような天候でも室内気温にも注意しながら、常時換気を実施しています



机は4人掛けを2人掛けに、飛沫がつかからない配置に変更し、事業によっては長机を導入しています



サロン事業にも長机を導入し、密にならない空間を確保



職員休憩室は人数と空間から、アクリルパネルを設置してます  
黙食やマスク着用での会話を行っています



コロナ禍に入りカラオケルームの使用、  
密集型レクリエーション、MORI食(セルフ配色)を中止しています

